

都市再生整備計画

かめがわ ち く
亀川地区

おおいたけん べっぶし
大分県 別府市

平成25年3月

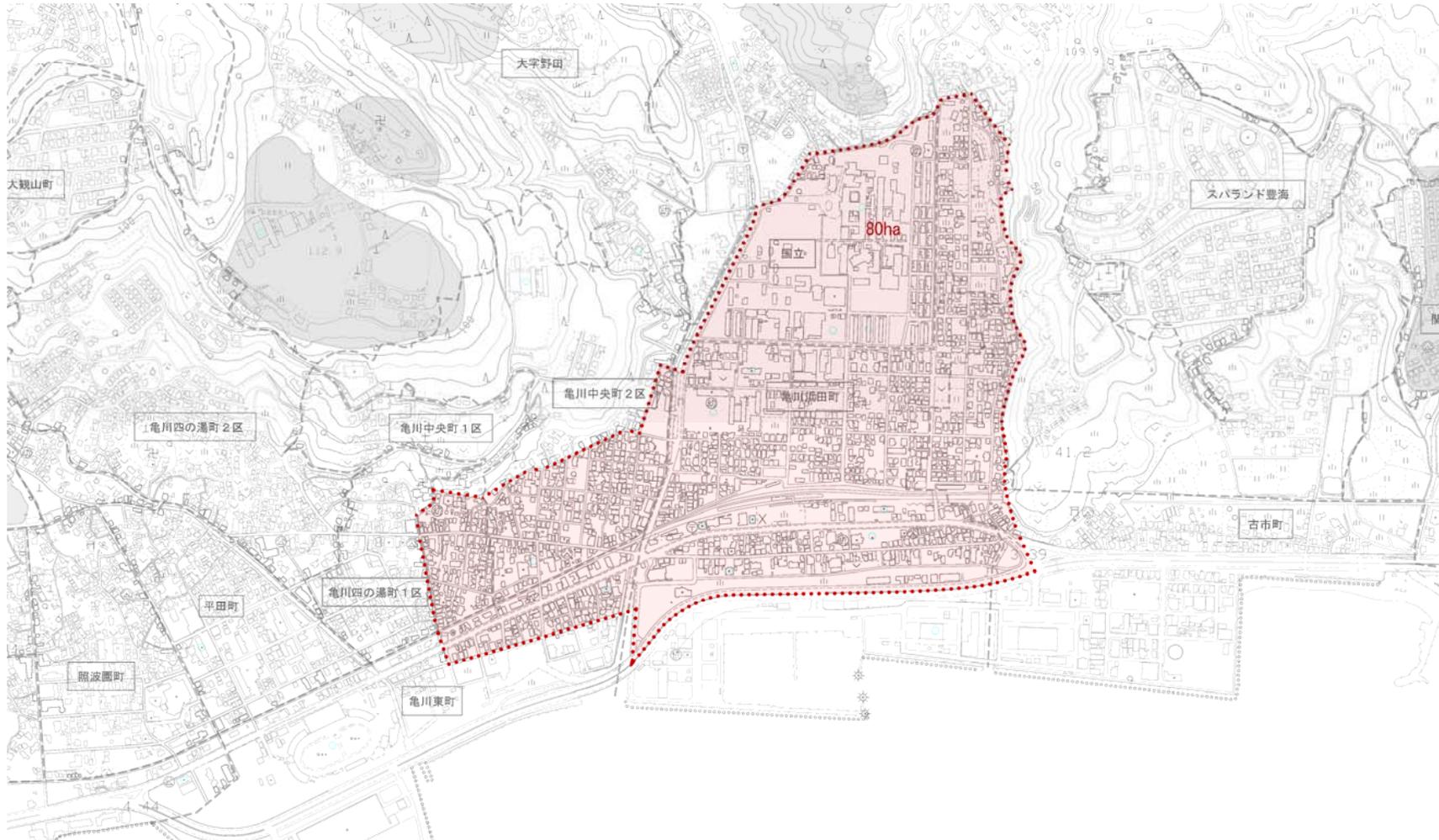
都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(地域の基盤となる施設の整備による安全、快適性の向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人に優しい安全で快適なまちづくりを推進するために、道路の整備及び交通結節点の改善を図る。 ・地震や火災等の災害時の避難地となるとともに、日常の健康増進、交流・賑わいの場となる公園を整備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「道路事業」基幹／都市計画道路 亀川駅西線(駅前広場)整備事業 ・「高質空間形成施設」基幹／駅前広場シェルター設置事業 ・「公園事業」基幹／浜田公園整備事業 ・「街路事業」関連／山田関の江線整備事業、亀川駅西線整備事業 ・「道路改良事業」関連／別府山香線(内籠) ・「海岸環境事業」関連／関の江地区 ・「津波高潮対策事業」関連／古市地区
<p>整備方針2(地域の拠点施設の整備による交流・賑わい向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の交流、賑わいの拠点の一つである亀陽泉会館(温泉施設)の建て替えを行う。 ・亀陽泉会館の建て替えに併せ、駐車場、ポケットパークなどの整備を行い、地域活性化の役割を担える機能の充実を図る。 ・亀陽泉会館整備に併せて道路拡幅を行うことにより、商店街の終点付近にある新川交差点の交通混雑の緩和を図る。 ・地区に住む若者や留学生だけでなく、訪れる人に分かりやすい情報を提供するための施設を整備する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「道路事業」基幹／市道市姫妙診線整備事業 ・「高質空間形成施設」基幹／ポケットパーク整備事業 ・「地域生活基盤施設」基幹／駐車場整備事業 ・「地域生活基盤施設」基幹／情報板設置事業 ・「地域創造支援事業」提案／亀陽泉会館建替事業
<p>整備方針3(市民と行政が協働のまちづくりの推進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりに対して住民が積極的に関与し推進していくためにワークショップを開催する。 ・学生や留学期が積極的に地域と交流に取り組むための活動を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちづくり活動支援事業」提案／住民・学生ワークショップ開催事業
<p>その他</p>	
<p>○事業中の計画の管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備計画の策定時に設立した「亀川地区まちづくり推進協議会」を計画策定後も継続して開催し、事業の進め方や進捗状況、効果についての協議検討を行う。 ・事業中は、学生、住民が主体のワークショップを開催し、意見やアイデアを積極的に計画に反映させる。 <p>○事業成果の評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間中に、目標値の従前値の算出を行ったのと同じ方法で目標値の達成状況を随時確認を行う。 (但し、アンケートによる満足度評価は最終年度のみとする) ・事業最終年度において、総合的な事業成果の評価のため、事業活用調査を実施し、目標を定量化する指標の計測を行う。 	

都市再生整備計画の区域

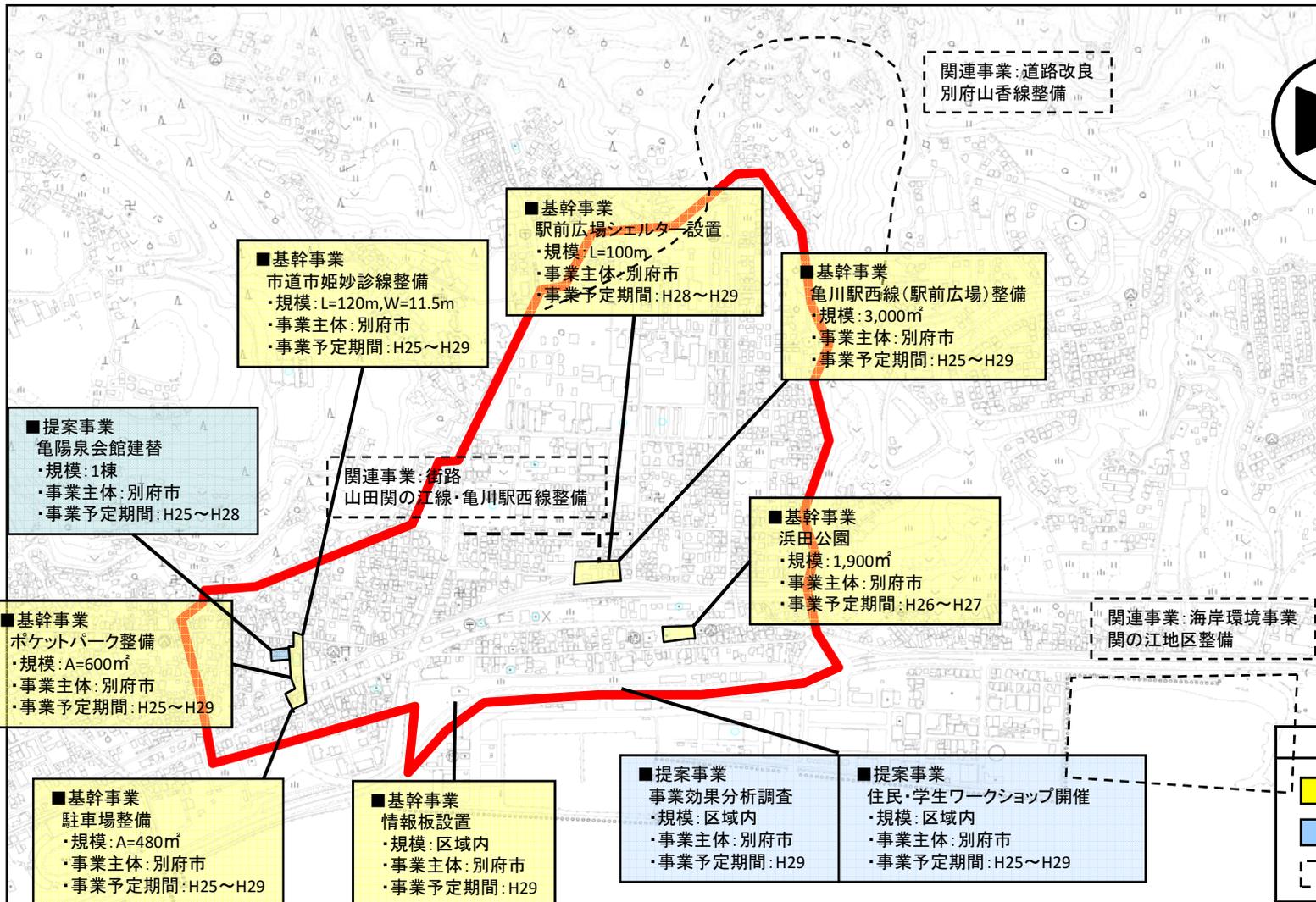
<p>亀川地区(大分県別府市)</p>	<p>面積 80 ha</p>	<p>区域 亀川浜田町の一部、亀川東町の一部、亀川中央町の一部、古市町の一部、 内竈の一部、国立第一、国立第二、大字野田の一部</p>
---------------------	---------------------	---

※ 計画区域が分かるような図面を添付すること。



亀川地区(大分県別府市) 整備方針概要図

目標 大目標:誰もが安心・快適に過ごせる国際性と伝統が共存したまち 目標1:人にやさしい安全で快適なまちづくりの推進 目標2:多様な交流・賑わいを創出する地域拠点の形成 目標3:防災体制の充実	代表的な指標	まちの改善度 (%)	41% (H24年) → 70% (H29年)
	亀陽泉の利用者総数 (人/年)	63千人/年 (H23年) → 99千人/年 (H29年)	
	まちづくり等に関するWSの開催回数 (回)	3回 (H19~H24) → 15回 (H25~H29)	



凡例	
	基幹事業
	提案事業
	関連事業